

令和4年度東京都予算案 児童相談所関係〈新規・抜粋〉

新

➤ 児童相談所におけるAI音声マイニングシステム【福保】

④ 2億円（新規）

児童相談所のケースワークにおける正確な情報の記録の補助を行うため、電話の音声データの文字起こしを行うシステムを導入するとともに、スマートフォンの内線化を進めることで、業務の効率化を図る

事業内容

- ・新たに児童福祉司一人1台のスマートフォンを内線化
- ・出張の多い児童福祉司が外出先でも相談対応が可能な環境を整備し、業務を効率化

未来型オフィスを推進

児童相談所職員の負担を軽減



音声マイニングシステム：立川児童相談所で先行導入し、順次拡大を検討

新

トレーニングセンターの設置と
研修の更なる充実

都独自の研修施設トレーニングセンターを設置し、研修の企画立案に注力する体制を構築、実際の相談室等を使用したロールプレイ等の実践的な研修を実施